

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

## 2022 年度事業報告書

2023 年 5 月



# 2022 年度事業報告

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

## I. 事業の経過および成果（概要）

全ての人々にフィナンシャル・リテラシーを。この理念を実現することが我々の目的です。認定 NPO として様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベントの「エコノミクス甲子園」においては、地方大会はオンライン形式が大多数ではありましたが、ここ 2 年間オンライン形式となっていた全国大会を、3 年ぶりにコロナ禍以前の集合形式にて無事開催することができました。また、「リアビズ高校生模擬起業グランプリ」は、成果発表会を集合形式で実施し、参加者同士の交流や、各模擬企業が壇上で成果発表を行うことができました。そしてインストラクター制度を見直し、新たに始めました「金融商品フェアアドバイザー資格 (FFA)」は、1 年間で約 300 名の加入をいただいております。

コロナ感染症の影響が残り、物価高も進む中、財政的には黒字で終わることが出来ましたが、多くの皆様のご支援や寄附等によって成り立っているものです。今後も持続可能な運営に向けて活動してまいります。

2022 年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

### I-1. 金融知力普及啓蒙事業

#### ① 第 17 回エコノミクス甲子園を開催

地方大会は 45 の地方大会（オンライン開催 34 大会、集合形式 11 大会）を実施し、全国で 805 チーム 1610 名の参加がありました。全国大会は 3 年ぶりに集合形式にて開催いたしました。45 の地方大会代表が参加し、オンラインではできなかった高校生同士の交流やディスカッションなども実施でき、大いに盛り上がる大会となりました。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し、4 名の奨学生と 1 名の支援生が選ばれております。

また、感染症の影響で実施が遅れておりました、全国大会優勝者のニューヨーク研修旅行ですが、2022 年 9 月に 14 回と 15 回の優勝者について実施いたしました。2023 年 4 月に 16 回のうち 1 名と 17 回の優勝者も行いましたため、現在、権利を有しながら研修旅行の未実施は 16 回の優勝者のうちの 1 名のみです。

#### ② 第 3 回リアビズ・高校生模擬起業グランプリを開催

今期も三菱みらい育成財団の助成金や、各方面からご支援をいただきました。

今大会には、全国から 55 の応募がありました。

今大会の新たな試みとして、集合形式の成果発表会を実施いたしました。各模擬企業が壇上で行う気持ちのこもった成果発表はどれも堂々としており、ご観覧にお越しの皆様からもご好評いただくことができました。

### ③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済 TCG エコノミカ」をオンラインにて継続して販売いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、エコノミカ全国大会の実施はございませんでした。

### ④ 金融商品フェアアドバイザー資格 (FFA)

金融知力普及協会認定インストラクター制度は、2022年4月より「金融商品フェアアドバイザー資格 (FFA)」としてリニューアルし、運営をしております。金融知力インストラクターとして活動いただいていた方々には FFA への移行を順次お願いしております。現在、およそ 300 名の方にご登録いただいております。

### ⑤ 国際経済オリンピック (IEO)

国際経済オリンピック (IEO) は、2018 年から始まった、1 年に 1 度開催される、高校生向けの経済学、ビジネス、金融の知識を競う国際大会です。国際数学オリンピックなどと同じ国際科学オリンピックのひとつであります。現在まで、IEO に日本代表は出場・派遣されておらず、この度、お声がけをいただき、弊協会が代表選定機関として、初めて IEO へ日本代表を派遣することとなりました。日本代表は第 17 回エコノミクス甲子園全国大会出場者と第 3 回リアビズの出場者から 5 名で構成され、2023 年 7 月から 8 月にかけてギリシャで行われる大会に出場いたします。

## I-2. 金融知力教育事業

### ① 通信教育

2022 年の通信講座受講者数は以下のとおりです。

新版通信講座	新規受講者数	昨年度	累計受講者数
ベーシック コース	37 名	69 名	1930 名
アドバンスド コース	2 名	2 名	711 名
合計	39 名	71 名	2641 名

### ② セミナー・研修

2022 年に当協会が主催、受託、講師派遣した研修は、以下のとおりです。

- ・ベネッセ HD 「ベネッセみらいキャンパス」  
夏休みにオンラインで小学生の親子を対象に、おこづかいの講座を行いました。
- ・ベネッセ 「小 4 保護者 WEB 記事 9 月号 おこづかいで金銭感覚」  
オンライン記事の寄稿を行いました。
- ・農林中央金庫 「LPC 研修」  
全国から農協職員が参加する研修の中で、金融経済のクイズ大会を実施しました。

- ・農林中金バリューインベストメント「モックトレーダー」  
タブレットを用いて10年間の長期投資を1時間で体験できる模擬投資シミュレーションツールを、研修の中の1つとして行いました。

- ・BS よしもと「日本全国なんでも甲子園」出演  
第16回エコノミクス甲子園と第2回リアビズをそれぞれ紹介するため、2度出演（放送は計3回）しました。

### **I-3. その他特記事項**

#### **① 寄附金**

一般会計には、個人から207万円の寄附がありました。  
エコノミクス甲子園関連は3,865万円のご寄附を頂きました。  
リアビズ関連には、300万円の寄附と800万円の助成金をいただきました。  
奨学金特別会計には、800万円の寄附をいただきました。

#### **② 雑収入**

事業復活支援金100万円の給付ならびに123万円の国税還付金がございました。

## Ⅱ. 財務の状況

2022 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。本年度より、公認会計士のご勇退のため、税理士へ全件監査を委託しております。引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益計は、昨年度 7,670 万円から今年度 6,803 万円と 867 万円の減少でした。
- ・ 事業費は 5,700 万円で、そのうち 1,449 万円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 968 万円で、そのうち 709 万円が人件費となっております。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用計は、昨年度 6,826 万円から今年度 6,668 万円と 158 万円の減少でした。
- ・ 2022 年度の利益は 128 万円となっております。

以上

令和4年度

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

# 決 算 書 類

【 特 定 非 営 利 活 動 事 業 会 計 】

貸 借 対 照 表

( 一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 )

活 動 計 算 書

( 一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 )

財 産 目 録

( 法 人 全 体 )

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

# 活 動 計 算 書

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

(一般会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員会費収入	666,000	
賛助会員会費収入	1,200,000	1,866,000
2 受取寄付金		
エコノミクス寄付金収入	18,800,000	
一般寄付金収入	2,073,883	
リアビズ寄付金収入	3,000,000	23,873,883
3 事業収益		
通信講座受講収入	415,140	
受託事業料収入	2,352,306	
エコノミクス甲子園収入	19,850,000	
教材等販売収入	6,990,756	
エコノミカ事業収入	716,936	
リアビズ事業助成金収入	8,000,000	
金融商品フェアアドバイザー収入	746,126	
その他の事業収入	21,755	39,093,019
4 その他の収益		
受取利息	331	
受取配当金	591,432	
雑収入	2,413,159	
賞与引当金戻入	200,000	3,204,922
経常収支計		68,037,824
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	10,163,327	
雑給	40,000	
法定福利費	1,715,362	
福利厚生費	44,527	
給与負担金	2,533,553	
人件費計		14,496,769
(2)その他の経費		
業務委託費	1,380,071	
教材製作費	2,998,826	
教材購入費	2,247	
エコノミクス甲子園経費	22,340,691	
エコノミカ経費	222,293	
リアビズ経費	8,281,641	
金融商品フェアアドバイザー経費	1,815,053	
広告宣伝費	55,083	
通信運搬費	1,087,940	
旅費交通費	33,763	
事務用品費	50,369	

消耗品費	335,985	
水道光熱費	130,805	
調査費	56,794	
器具備品費	373,620	
賃借料	1,967,364	
支払手数料	167,348	
減価償却費	1,066,000	
雑費	140,011	
その他経費計		42,505,904
2 管理費		
(1) 人件費		
給与手当	6,344,398	
法定福利費	735,155	
福利厚生費	19,083	
人件費計		7,098,636
(2) その他の経費		
調査費	24,340	
通信運搬費	68,158	
旅費交通費	49,924	
事務用品費	21,587	
水道光熱費	56,060	
諸会費	191,375	
支払手数料	71,720	
保険料	10,430	
支払報酬	759,000	
賃借料	843,156	
租税公課	144,023	
広告宣伝費	18,424	
雑費	326,692	
その他経費計		2,584,889
経常経費計		66,686,198
III 経常外収益		
IV 経常外費用		
法人税等	70,000	70,000
当期純損益		1,281,626



# 活 動 計 算 書

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

(奨学基金特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 奨学基金寄付金収入	8,000,000	
2 奨学基金取崩額	6,915,903	
3 奨学基金運用益	716,400	
経常収益計		15,632,303
II 経常費用		
1 奨学基金支払額	6,250,000	
2 奨学基金募集費	405,000	
3 給料手当	654,463	
4 通信運送費	7,600	
5 消耗品費	1,051	
6 事務用品費	2,501	
7 旅費交通費	30,000	
8 租税公課	109,714	
9 支払手数料	11,440	
10 雑費	1,200	
経常経費計		7,472,969
III その他		
1 奨学基金勘定繰入額	8,000,000	8,000,000
IV 当期収支差額		159,334

# 貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(一般会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	23,049,081		
未収金	6,466,032		
貯蔵品	7,266,324		
その他の流動資産	299,947		
奨学基金特別会計	410,381		
流動資産合計		37,491,765	
2 固定資産			
ソフトウェア	4,264,000		
3 投資等			
投資有価証券	15,710,400		
固定資産合計		19,974,400	
資産合計			57,466,165
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	2,298,975		
未払費用	1,690,872		
預り金	108,892		
流動負債合計		4,098,739	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計	0		4,098,739
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産			
基本金	40,092,783		
前期繰越収支差額	10,164,613		
前期繰越正味財産合計		50,257,396	
投資有価証券評価差額金		1,828,404	
当期純利益		1,281,626	
正味財産合計			53,367,426
負債及び正味財産合計額			57,466,165

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(奨学基金特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	36,022,743		
奨学基金預ケ金	5,370,746		
流動資産合計		41,393,489	41,393,489
2 投資等			
投資有価証券	14,063,000		
固定資産合計		14,063,000	14,063,000
<b>資産合計</b>			<b>55,456,489</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
奨学基金未交付額	51,321,279		
一般会計勘定	410,381		
流動負債合計		51,731,660	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計	0	0	51,731,660
<b>III 正味財産の部</b>			
1 投資有価証券評価差額金	-659,068		
2 前期繰越収支差額	4,224,563		
3 当期正味財産増加額		3,565,495	
正味財産合計		159,334	3,724,829
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>55,456,489</b>

## 個別注記表

令和 4年 4月 1日から

令和 5年 3月31日まで

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 特定非営利活動に関する注記事項

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2017年12月12日一部改訂 NPO法人会計基準協議会)によっています

##### (1) 奨学基金特別会計の会計処理

奨学基金事業の財政状態及び事業収支の状況を明らかにするため従来の会計を一般会計と特別会計とに区分し、奨学基金事業は特別会計として区分処理する方法を採用しています。なお、財産目録は法人全体で作成しています。

##### (2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産は定額法で償却しています。

##### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金：職員に対する賞与の支給に備える為、支給見込額に基づいて計上しています。なお、当期の計上額はありません。

##### (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

該当ありません。

##### (5) ボランティアによる役務の提供

該当ありません。

#### 2. 有価証券の評価基準及び評価方法

##### (1) その他有価証券

###### 1) 時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

###### 2) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

#### 3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

以 上

旧定額法・定額法による固定資産減価償却内訳明細書

(令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日)

商号：認定NPO法人 金融知力普及協会

P - 1

【全登録資産】

印刷：令和 5年 5月10日 (16:58)

(単位：円)

種類	固定資産コード	原価区分(%) 原・販・外	名 称 部 門	償却方法	事業供用 年 月 日 処 分 日	(5%相当額) 取得価額	期首帳簿価額	償却基礎金額	耐用年数 償却率	償却期間	償却限度額			当期償却額	償却累計額	期末帳簿価額	摘要	
											普通償却限度額	特別償却限度額	合 計					
			【ソフトウェア】															
39	0000000001	0・100・0	FAA771 金融商品アドバイザー資格研修 ソフトウェアその他	定額法 1.00式	R 4. 3.31	5,330,000	5,330,000	5,330,000	5年 0.200	12 12		1,066,000		1,066,000	1,066,000	1,066,000	4,264,000	
						[圧縮累計上] 8,200,000												
			ソフトウェア 種類合計			5,330,000	5,330,000	5,330,000				1,066,000	0	1,066,000	1,066,000	1,066,000	4,264,000	
						[期末資産の取得価額] 5,330,000	[期中買入額] 0	[期中売却額] 0				[売却損] 0	[売却益] 0	[除却時処分見込額] 0	[除却損] 0			
						[圧縮累計上] 8,200,000												
			合計			5,330,000	5,330,000	5,330,000				1,066,000	0	1,066,000	1,066,000	1,066,000	4,264,000	

(注1) 償却累計額の合計の上段は期末所有資産のみの合計を表示しています。

(注2) 種類が機械及び装置の普通償却限度額の上段は、増加償却の割合と金額を表示しています。

(注3) 圧縮記帳を積立金方式で行っている場合は、TPS1000のメニュー「332 法人税・地方税ワーキングシートの入力」で、圧縮積立金取崩額を別表4に直接入力してください。

(注4) 改定償却率による計算を開始している資産は、「償却基礎金額」列の上段に「改定償却率」、下段に「改定取得価額」を表示しています。

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(法人全体)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
現金手物有高	91,735		
普通預金			
みずほ銀行兜町支店2口	21,281,122		
三菱UFJ銀行日本橋支店	1,095,989		
みずほ銀行兜町支店奨学基金口座※	36,022,743		
三井住友銀行東京中央支店	315,224		
郵便振替貯金2口	265,011		
奨学基金口座			
SMBC日興証券(株)八重洲支店※	5,370,746		
小計	64,442,570		
未収金			
教材販売、年会費他	6,466,032		
貯蔵品			
教材等期末在庫高	7,266,324		
その他の流動資産			
前渡金	50,000		
前払費用	249,947		
奨学基金特別会計	410,381		
小計	710,328		
流動資産合計		78,885,254	
2 固定資産			
ソフトウェア	4,264,000		
小計	4,264,000		
3 投資等			
投資有価証券			
三菱商事※	4,751,000		
Oneリート投資法人※	4,614,000		
ケネディクス投資法人※	4,698,000		
平和不動産リート投資法人	1,372,500		
大和証券リビング投資法人	5,445,000		
モンスターラボHD株式	3,817,500		
Oneリート投資法人	5,075,400		
小計	29,773,400		
固定資産合計		34,037,400	
資産合計			112,922,654
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金			
各種講座、研修会等業務委託費等	2,298,975		
未払費用			
エコノミクス甲子園入賞者海外研修費用	1,690,872		
預り金			
源泉税等	108,892		
奨学基金未交付額※	51,321,279		
一般会計勘定※	410,381		
流動負債合計		55,830,399	

2 固定負債		0	
固定負債合計		0	0
負債合計			55,830,399
正味財産			57,092,255

※印 特別会計帰属分

## 年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人金融知力普及協会

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏	名		
1	○理事・監事	イマイ	キヨシ 今井 激	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	○理事・監事	オゼキ	トモヨ 尾関 ともよ	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	○理事・監事	オノエ	コウイチ 尾上 浩一	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	○理事・監事	カドタ	アキコ 門田 彰子	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	○理事・監事	カネコ	マサシ 金子 昌資	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	○理事・監事	カネダ	アツシ 金田 淳	令和4年11月16日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	○理事・監事	コウヅ	タカシ 神津 多可思	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	○理事・監事	コウヤマ	タカオ 神山 孝雄	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	○理事・監事	シラネ	トシハル 白根 壽晴	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	○理事・監事	スズキ	タツロウ 鈴木 達郎	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

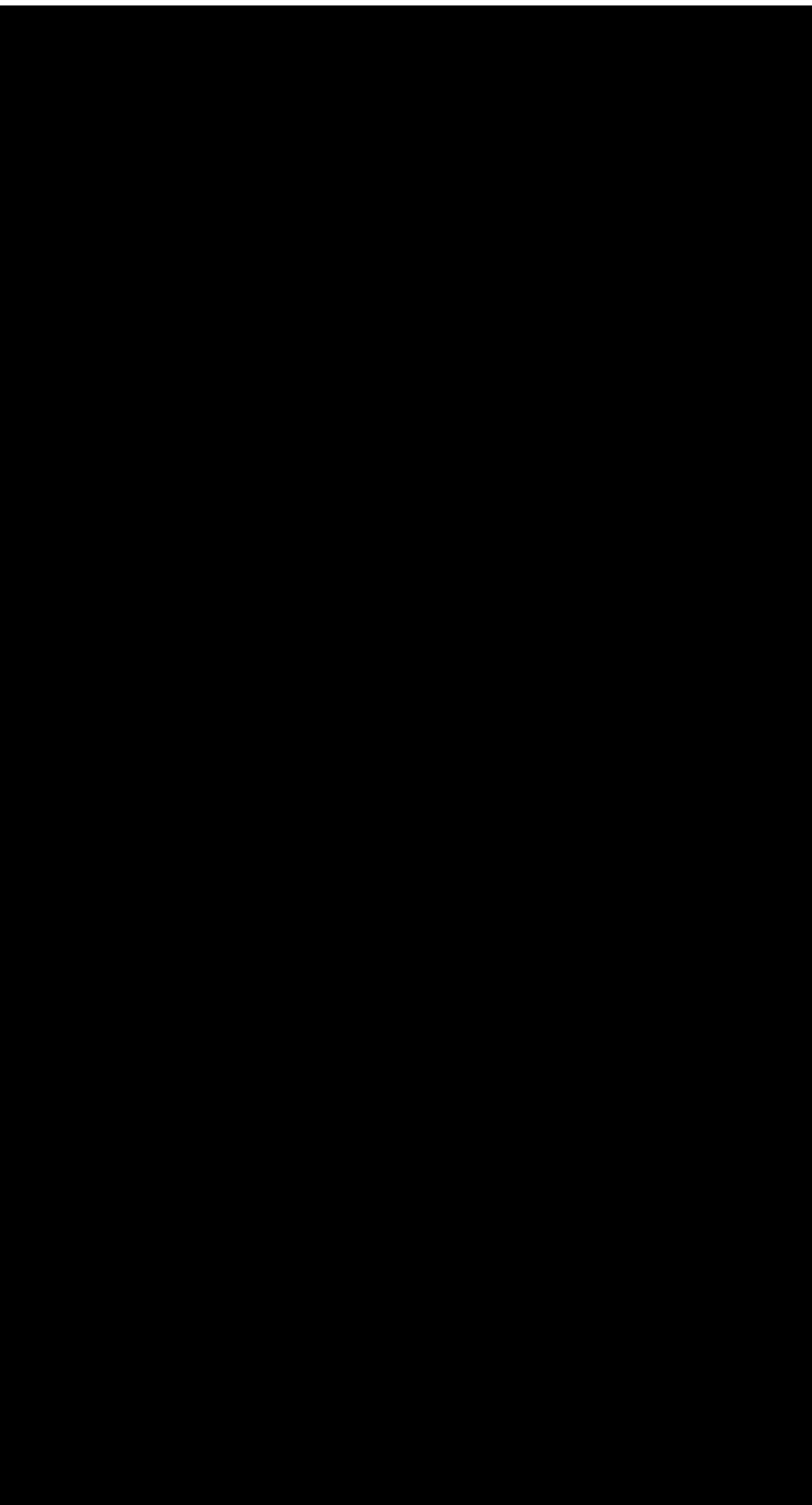


事業報告用

11	理事・監事	トオヤマ アキヨシ	令和4年4月1日	年 月 日
		遠山 明良	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
12	理事・監事	ナガシマ アキラ	令和4年4月1日	年 月 日
		永島 旭	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
13	理事・監事	ハウゾウ カホ	令和4年4月1日	年 月 日
		寶藏 花穂	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
14	理事・監事	ミトライ シン	令和4年4月1日	年 月 日
		御手洗 伸	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
15	理事・監事	モリ マサブミ	令和4年4月1日	年 月 日
		森 正文	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
16	理事・監事	モリタ トシオ	令和4年4月1日	年 月 日
		森田 敏夫	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
17	理事・監事	モリタ ヒトシ	令和4年4月1日	年 月 日
		森田 均	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
18	理事・監事	ワタナベ エイジ	令和4年4月1日	年 月 日
		渡邊 英二	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
19	理事・監事	シミズ ケイスケ	令和4年4月1日	年 月 日
		清水 敬介	～ 令和4年11月15日	～ 年 月 日
20	理事・監事	オギノ ショウイチ	令和4年4月1日	年 月 日
		萩野 昭一	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
21	理事・監事	マサキ アキオ	令和4年4月1日	年 月 日
		正木 彰夫	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日

### 社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

	氏名	
1	広瀬 美貴子	
2	桑原 徳雄	
3	芝 正則	
4	米田 芳貴	
5	小原 信男	
6	谷 公伸	
7	西山 悦子	
8	高山 久美子	
9	佐々木 宏	
10	山田 幸次郎	
11	黒葛原 多恵子	
12	鈴木 達郎	